

# Environmental Management

## Commitment to the environment

Japan Blood Products Organization strives to be a contributor to social well-being. An environmental management system has been established for the Chitose and Kyoto plants with the aim of becoming environmentally considerate pharmaceutical production plants. The Kyoto Plant obtained ISO14001 certification in October 2000, followed by the Chitose Plant in December 2005.

### ■ Environmental Management System Registration Certificate

[\[Click\] Chitose Plant](#)

[\[Click\] Kyoto Plant](#)

### ■ Environmental policy

[\[Click\] Chitose Plant](#)

[\[Click\] Kyoto Plant](#)

## State of activity



Tree planting



Cleanup activities



# 環境マネジメントシステム 審査登録証

一般社団法人 日本血液製剤機構  
千歳工場

北海道千歳市泉沢1007番31

上記で実施されている環境マネジメントシステムは、当協会ISO審査センターによる審査の結果、附属書05ER・555R4-01Aに記載の活動の範囲において、下記のとおり適用規格に適合し、同センターに登録されていることを証明します。

適用規格： ISO 14001:2015/ JIS Q 14001:2015

登録番号： 05ER-555

初回登録日： 2005年12月16日 発行番号： 555R4-01

登録更新日： 2017年12月16日

発行日： 2017年12月8日 有効期限： 2020年12月15日

高圧ガス保安協会

会長  
市川 祐三



ISO審査センター担当理事  
兼 上級経営管理者

竹上 敦之



COPY

# 環境マネジメントシステム 審査登録証 附属書

附属書番号： 05ER・555R4-01A

一般社団法人 日本血液製剤機構  
千歳工場

北海道千歳市泉沢1007番31

製品、プロセス、サービスで特定される活動：

血漿分画製剤の製造及び製造技術研究

[登録された環境マネジメントシステムに含まれる組織等]

品質管理附属棟：北海道千歳市泉沢1007番47

発行日： 2017年12月8日

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4丁目3番13号  
ヒューリック神谷町ビル

高圧ガス保安協会  
ISO審査センター  
担当理事 兼 上級経営管理者

竹上 敦之



環境マネジメントシステム  
認証書



登録番号 JCQA-E-0188 登録日 2000年10月23日  
更新日 2015年10月23日 有効期限 2018年10月22日

社名(事業所名): 一般社団法人日本血液製剤機構  
京都工場

所在地: 京都府福知山市長田野町二丁目11番地

標記登録番号を記した付属書に記載の認証範囲で特定される  
貴社(事業所)の環境マネジメントシステムは、当社の環境  
マネジメントシステム審査登録制度による審査の結果、  
JIS Q 14001:2004、ISO 14001:2004  
に適合していることを証します。

発行日 2015年9月14日



〒100-0011  
東京都千代田区丸の内1-2-1  
日本化学キューエイ株式会社  
代表取締役社長 玉田 忠規

環境マネジメントシステム  
付属書

登録番号 JCQA-E-0188 登録日 2000年10月23日  
更新日 2015年10月23日 有効期限 2018年10月22日  
拡大日

社名(事業所名): 一般社団法人日本血液製剤機構  
京都工場

所在地: 京都府福知山市長田野町二丁目11番地

活動範囲:

血漿分画製剤(液状製剤・乾燥製剤)、局所止血剤における最終製  
品までの製造

発行日 2015年9月14日



〒100-0011  
東京都千代田区丸の内1-2-1  
日本化学キューエイ株式会社  
代表取締役社長 玉田 忠規

## 千歳工場環境安全方針

一般社団法人 日本血液製剤機構 千歳工場（以下「千歳工場」という）は、基本理念「善意と医療のかけ橋」に基づき、以下のとおり千歳工場環境安全方針を定める。

### 《理 念》

千歳工場は、人びとの健康に貢献する血漿分画製剤製造施設としての社会的責任を認識し、千歳工場のすべての事業活動において環境保護に取り組むとともに、従業員の労働安全衛生の向上、火災や災害への備え（防災）に努めることにより、皆様から広く支持される施設を目指します。

### 《方 針》

1. 環境安全に関するマネジメントシステムの構築を行い、千歳工場の事業活動によって生じる影響を調査・検討し、技術的、経済的に達成可能なリスクを低減する目標を定め、継続的改善に努めます。
2. 千歳工場のすべての事業活動において、次の項目を重点に置いて継続的に取り組みます。

環境管理	(1) 地球温暖化対策のCO2排出削減等推進 (2) 排ガス・廃液の削減及び化学物質漏洩による環境汚染防止 (3) 省エネルギー・省資源の推進 (4) 廃棄物の適正処理・削減及びリサイクルの推進 (5) 自然環境保護及び地域連携
労働安全衛生	(1) 労働災害ゼロの追求 (2) 安全衛生教育の推進 (3) 心身の健康づくりの推進 (4) 快適な職場づくりの推進
防災活動	(1) 設備点検の励行 (2) 防火防災教育、訓練の推進
3. 環境安全に関わる法規制遵守はもとより、社内外で取り決めた管理基準に基づいた活動を推進します。
4. 千歳工場の事業活動に必要な資源（設備、原材料、部品等）は、技術的、経済的要求を満たし、併せて環境負荷が小さく、地域住民、従業員への影響が少ないものを選択します。
5. 地域社会の環境・防災活動に参画し、積極的に協力するとともに、事故・災害などの不測の事態に備え対策を講じ、その影響を最小限にとどめます。
6. 千歳工場の全従業員に環境安全方針の理解と意識の向上を図るため計画的に教育訓練を行います。また、関連会社へも周知して協力を要請します。
7. この環境安全方針は一般の人々に開示し、社会とのコミュニケーションを深めます。

2017年 4月 1日

一般社団法人 日本血液製剤機構

千歳工場長 **長谷 伸一郎**

# 京都工場 環境安全方針

## < 理 念 >

基本理念である「善意と医療のかけ橋」のもと、製薬企業として人の生命と健康に関わる高品質の医薬品を供給するとともに、企業の社会的責任を認識し、環境保護と環境汚染の予防、従業員の労働安全衛生の向上、火災やその他の災害への備え（防災）に努め、工場の哲理である「健康で笑顔のある魅力的な工場」づくりを推進する。

## < 基 本 方 針 >

1. 環境・労働安全衛生・防災の3つのマネジメントシステムを構築し、それらの活動の継続的改善に取り組む。
2. 環境・労働安全衛生・防災活動に関わる法令、条例、及びその他要求事項を順守する。
3. 次の項目を重点項目とし、マネジメントシステムに従って、目的、目標を設定し、改善に努め、定期的に見直す。

環	境	①省エネルギーの推進
		②廃棄物の減量
		③リサイクルの推進
労働安全衛生		①危険ゼロの追求
		②安全衛生教育の推進
		③心身の健康づくりの推進
		④快適な職場づくりの推進
防	災	①設備点検の励行
		②防火防災教育、訓練の推進
4. この環境安全方針は、当工場で働く全ての人々に伝達、周知すると共に、一般の人々にも開示する。

平成26年4月 1日  
一般社団法人日本血液製剤機構 京都工場  
環境安全責任者 川浪 雅好  
<第6改訂>